

## 言語文化研究科修士課程 履修モデル②

研究科	言語文化研究科 日本語・日本語教育専攻
履修モデル名	日本語・日本語教育専門家育成のための履修モデル
履修モデルのポイント	当該専攻では、日本言語文化を追究する「日本語学コース」と、国内外で外国人日本語を教授する能力を養成する「日本語教育学コース」を設定している。とりわけ日本語教育の専門家として活躍するためには、日本語と日本語教育に関する高度な知識と見識を身に付ける必要がある。また、日本語教育現場の現象やことばの体系を科学的に解明し、研究する力が必要となる。講義科目の外に実践的な内容を含んだ科目を履修することもできる。修士の学位を取得するために1・2年次を通して研究論文指導演習を履修する。
主な進路	国内における大学および日本語教育機関、中国、ベトナムの大学および日系企業（翻訳、貿易関連企業等）。

科目区分	1年次		2年次	
	科目名	単位数	科目名	単位数
研究科共通科目	言語習得論	2	言語統計論	2
	音声学特論	2		
	対照言語学特論	2		
	国際理解特論	2		
	多文化心理援助特論	2		
専攻共通科目	日本漢語研究	2	日本民俗文学論	2
	授業法研究	2		
専攻科目	中間言語研究	2	現代日本語文法研究	2
	言語教育比較研究	2	海外日本語教育機関研究	2
	日本語学習支援研究	2		
	教材開発研究	2		
研究論文指導演習	研究論文指導演習 1	2	研究論文指導演習 3	2
	研究論文指導演習 2	2	研究論文指導演習 4	2
単位数		26		12
総単位数				38